

フォトニュース

夏の交通事故防止運動を実施



▲7月15日、日生中央駅周辺などで、「夏の交通事故防止運動」の啓発活動が行われました。この時期は、暑さによるストレスや疲労などにより、気の緩みが生じやすく、交通事故の多発が懸念されます。一人ひとりが交通安全意識を高め、交通事故を起こさない町にしていきたいです。

人エイクラにびっくり！



▲7月30日、猪名川高等学校で小学生180人が参加し、サマーセミナーが開催されました。勾玉（まがたま）作りや人エイクラの作成、指揮者体験など合計8つの教室が開かれ、参加した子ども達は、高校生のお兄さん・お姉さんと一緒に楽しく勉強をしました。子ども達は初めての経験に興味津々の様子で、目を輝かせていました。

うきうき夏祭り♪



▲町内各地域で夏祭りが開催されています。それぞれ工夫を凝らした内容で、親子そろって盆踊りや夜店などを楽しみ、夏の一夜を過ごしていました。

いながわ 歴史ウォーク 89

◆米騒動とシベリア出兵

大正6（1917）年頃から、第1次世界大戦の影響によるインフレと人口の都市流入、米の生産量の停滞、外米輸入の制限などによって米価が急騰し、同7年になると、シベリア出兵の動きを察知した商人らの動きによってさらに急騰、同4年の約2.8倍となりました。

米騒動は、7月23日富山県魚津町漁民妻女の請願を皮切りに、8月には報道により大都市に飛火し一挙に全国に拡大、参加者70万人余、沈黙化には警官だけでは不足し、延べ10万人の軍隊を動員する事態となりました。政府は外米を配給、しかしシベリア出兵等の影響で貨車が不足し迅速とは言えず、この騒動で内閣は総辞職しました。

民40、50人が米の廉売を要求して集まり、区長が米の廉売と1000円の寄付をすることで収まりました。同8年2月、中谷・六瀬両村では寄付金などをもとに「窮民救済事業資金規程」を制定しました。



すくすく育つ今夏の稲穂

川西病院行きバスの実証実験を開始



▲7月15日、日生中央駅・市立川西病院へ向かうバスの実証実験運行が開始され、60人を超える乗車がありました。バスには、町のマスコットキャラクター「いなぼー」がデザインされ、年内の12月28日まで平日のみ、1日8往復16便が運行されます。利用者の声や利用者数、収支などを参考にし、次年度以降の運行について検討します。

うさぎみtainなトマト



▲ウサギの顔に似たトマトが、道の駅いながわに届けられ、訪れる買い物客に披露されました。

トマトの生産者は、「ユーモラスな形をしていたので、みんなに見ていただこうと、道の駅に持参しました。トマトを作って約10年になりますが、こんなかわいいトマトが実るのは初めてのことです。」と話されました。

六年 山田純佳
飛ぶ

▲中心を意識して書くことができました。はね、はらいも美しいです。
岩田 純佳さん（6年生）



白金小学校



▲遠くの山々の緑が近くのアジサイに映え、いきいきと描きました。
中村 そよぎさん（6年生）

▲教室の窓から見える、大好きな青い空・猪名川の自然を描きました。
川嶋 英理奈さん（6年生）

六年 中西満里乃
飛ぶ

▲力強く、勢いのある線で、バランスよく書くことができました。
中西 満里乃さん（6年生）